

厚生委員会情報連絡

令和4年6月29日

情報連絡事項	頁
1 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の制度変更について	2
2 令和4年度敬老祝い事業における記念品の贈呈方法について	4
3 令和3年度介護人材育成関連事業の実績について	5
4 高齢者入浴事業における対象要件の見直しについて	7
5 「居場所を兼ねた学習支援」分室の変更について	8
6 令和3年度「居場所を兼ねた学習支援」アンケート集計結果について	9
7 緊急小口資金等の特例貸付の申請受付期間の延長について	25
8 第3次地域福祉活動計画の配布について	27

(福祉部)

厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時 及び 場所	P R の方法																
<p>1 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の制度変更について</p> <p>所管課 【生活困窮者自立支援金担当課】</p>	<p>令和4年4月26日付で、厚生労働省から生活困窮者自立支援金の制度変更について通知があった。これに伴い、以下のとおり対応する。</p> <p>1 生活困窮者自立支援金の制度変更内容</p> <p>(1) 申請期限の延長 延長前の申請期限：令和4年6月30日（木） ↓ 延長後の申請期限：令和4年8月31日（水）</p> <p>(2) 求職活動要件の緩和 支給決定者が毎月行う求職活動について、当分の間下表のとおり緩和</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 45%;">項目（1～3すべてを毎月行う）</th> <th style="width: 20%;">緩和前</th> <th style="width: 30%;">緩和後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>公共職業安定所（ハローワーク）等での職業相談</td> <td style="text-align: center;">月2回以上</td> <td style="text-align: center;">月1回</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>求人先への応募または面接</td> <td style="text-align: center;">原則週1回以上</td> <td style="text-align: center;">月1回</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>自立相談支援機関（※）への相談 ※ 足立区においては、くらしとしごとの相談センター</td> <td style="text-align: center;">月1回以上</td> <td style="text-align: center;">月1回以上 （変更なし）</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 制度変更に伴う区の対応</p> <p>(1) 期限延長に伴う新規対象者（約200名想定）へ6月29日から申請書一式を順次発送 ※ 東京都社会福祉協議会から対象者情報を取得した後に順次発送</p> <p>(2) 申請書類作成サポート窓口の延長 令和4年8月31日（水）まで 場 所：区役所本庁舎別館3階 開設時間：平日の午前8時30分から午後5時まで</p>		項目（1～3すべてを毎月行う）	緩和前	緩和後	1	公共職業安定所（ハローワーク）等での職業相談	月2回以上	月1回	2	求人先への応募または面接	原則週1回以上	月1回	3	自立相談支援機関（※）への相談 ※ 足立区においては、くらしとしごとの相談センター	月1回以上	月1回以上 （変更なし）		<p>あだち広報 5月10日号、5月25日号及び6月10日号（掲載済み） 区ホームページ（掲載済み） ツイッター及びフェイスブック（掲載済み）</p>
	項目（1～3すべてを毎月行う）	緩和前	緩和後																
1	公共職業安定所（ハローワーク）等での職業相談	月2回以上	月1回																
2	求人先への応募または面接	原則週1回以上	月1回																
3	自立相談支援機関（※）への相談 ※ 足立区においては、くらしとしごとの相談センター	月1回以上	月1回以上 （変更なし）																

厚生委員会情報連絡一覧表

<参考>支給処理状況（6月17日現在）

項目		数値
初回支給	① 申請書発送件数	8,373 件
	② 申請書受付件数	2,464 件 【受付率 29.4% (②/①)】
	③ 支給決定件数	1,618 件
	④ 支給金額	290,460 千円
再支給	⑤ 申請書発送件数	780 件
	⑥ 申請書受付件数	715 件 【受付率 91.7% (⑥/⑤)】
	⑦ 支給決定件数	645 件
	⑧ 支給金額	131,380 千円

厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	PRの方法
<p>2 令和4年度敬老祝い事業における記念品の贈呈方法について</p> <p>所管課 【高齢福祉課】</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の収束の目途が立たないため、記念品は、令和3年度に引き続き郵送により贈呈する。</p> <p>1 対象者数見込み（令和4年4月1日現在）</p> <p>(1) 白寿（99歳） 221人（198人）</p> <p>(2) 米寿（88歳） 3,892人（3,451人）</p> <p>(3) 喜寿（77歳） 5,328人（6,609人）</p> <p>※（ ）は、令和3年度実績値</p> <p>2 贈呈方法</p> <p>(1) 白寿 対象者全員に、区内共通商品券（2万円）、長寿証、額を「ゆうパック」で送付する。</p> <p>(2) 米寿・喜寿 対象者全員に、区内共通商品券（米寿1万円、喜寿5千円）を「簡易書留」で送付する。</p> <p>3 郵送による贈呈方法に伴う留意点</p> <p>(1) 民生委員宛てに郵送による贈呈を周知した。（令和4年5月10日通知済）</p> <p>(2) 対象者には事前案内はがきにて郵送となる旨を通知する。</p> <p>(3) 記念品は敬老の日までに届くように発送時期を郵便局と調整する。</p>	<p>【配達日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白寿は敬老の日（9月19日）とする。 ・米寿、喜寿は9月11日から18日までの間とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者に対しては書面で通知する。 ・白寿は、6月に通知する。 ・米寿、喜寿は、8月に通知する。 ・あだち広報8月10日号や区ホームページ等で周知する。

厚生委員会情報連絡一覧表

	<p>和3年度は、2回目が蔓延防止期間中となり相談・面接者は減少したが、1人あたりの相談・面接時間を十分に確保するよう努めた。</p> <p>3 介護人材雇用創出事業（委託事業）</p> <p>介護人材の育成と確保を図ることを目的に、福祉・介護サービス分野の求職者に、紹介予定派遣を活用し、雇用を前提として介護施設で一定期間（3か月程度）就労する体験機会の提供、資格取得を支援した。</p> <p>(1) 委託期間 令和3年7月～令和4年3月 (2) 受託事業者 (株)シグマスタッフ</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 35%;">令和2年度</th> <th style="width: 35%;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>求職者</td> <td>21人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>採用者</td> <td>12人</td> <td>19人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 期間終了後、雇用につながらなかった者に対し、別施設を紹介あつせんする等のフォローを徹底し、採用者は令和2年度実績を上回った。</p>	項目	令和2年度	令和3年度	求職者	21人	30人	採用者	12人	19人		<p>・ホームページ・広報 (8月25日号)</p>
項目	令和2年度	令和3年度										
求職者	21人	30人										
採用者	12人	19人										

厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	P R の方法
<p>4 高齢者入浴事業における対象要件の見直しについて</p> <p>所管課 【高齢福祉課】</p>	<p>毎年度4月1日現在区内在住の70歳以上の高齢者を対象に、区内の公衆浴場（一部区外の公衆浴場8箇所の利用も可能）を年36回、自己負担額130円で利用できる入浴証を対象者に郵送しているが、以下のとおり見直す。</p> <p>1 見直し内容 4月2日以降区内に転入した70歳以上の高齢者も対象とする。</p> <p>2 配付方法 月次で70歳以上の転入者を把握し、対象者に入浴証を郵送する。</p> <p>3 対象者数見込み 月平均100件程度</p> <p>4 見直し時期 令和4年7月 ※ 7月処理分は、4月～6月の転入者分を対象とする。</p> <p>5 その他 次年度以降の処理に向けて入浴証発行業務の電算システムを改修する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・あだち広報8月10日号や区ホームページ等で周知する。 ・対象者に対しては、入浴証郵送時に入浴事業の案内も同封する。

厚生委員会情報連絡一覧表

件名	内容	日時及び場所	PRの方法																										
<p>5 「居場所を兼ねた学習支援」分室の変更について</p> <p>所管課【くらしとしごとの相談センター】</p>	<p>1 概要 生活困窮世帯等の中学生・高校生を対象とする「居場所を兼ねた学習支援」において、一部施設（東部、西部および北部）の分室を下記のとおり変更する。</p> <p>2 変更理由 (1) コロナ禍による分室の休止継続により、一部施設（東部と西部）では中学生、高校生を分けた運営ができていないため (2) 中学生と高校生の同室利用により、密の状況の発生や新型コロナウイルスの感染リスクの上昇が懸念されるため</p> <p>3 区内4施設の現状と今後</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="2">現状</th> <th colspan="2">今後</th> </tr> <tr> <th>拠点</th> <th>分室</th> <th>拠点</th> <th>分室</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部</td> <td>NPO キッズドア 中学生 60名</td> <td>休止状態 区内東部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">継続</td> <td>区内東部地域の 民間教育施設 高校生 30名</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>NPO キッズドア 中学生 60名</td> <td>休止状態 区内西部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名</td> <td>区内西部地域の 区保有施設 高校生 30名</td> </tr> <tr> <td>北部</td> <td>NPO カタリバ 中学生 60名</td> <td>休止状態 区内北部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名</td> <td>拠点・分室一体型 ※ 拠点が3フロアあり、 中学生、高校生のス ペース分けが可能</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>NPO カタリバ 中学生 60名 高校生 40名</td> <td>拠点・分室一体型 拠点が3フロアあ り中学生、高校生 のスペース分けが 可能</td> <td>拠点・分室一体型 変更なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 通常、中学生は拠点施設、高校生は分室を利用。便宜上、中高生が同一施設（拠点）を利用する場合、「拠点・分室一体型」と呼んでいる。</p> <p>4 その他 現状、変更後の分室の利用期間は令和4年度までであるが、利用期間延長の協議を変更後の各施設と今後進めていく。</p>	名称	現状		今後		拠点	分室	拠点	分室	東部	NPO キッズドア 中学生 60名	休止状態 区内東部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名	継続	区内東部地域の 民間教育施設 高校生 30名	西部	NPO キッズドア 中学生 60名	休止状態 区内西部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名	区内西部地域の 区保有施設 高校生 30名	北部	NPO カタリバ 中学生 60名	休止状態 区内北部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名	拠点・分室一体型 ※ 拠点が3フロアあり、 中学生、高校生のス ペース分けが可能	中部	NPO カタリバ 中学生 60名 高校生 40名	拠点・分室一体型 拠点が3フロアあ り中学生、高校生 のスペース分けが 可能	拠点・分室一体型 変更なし	<p>【変更時期】 東部：6月10日（金） 西部：6月7日（火）</p>	<p>委託事業者から利用者へ案内</p>
名称	現状		今後																										
	拠点	分室	拠点	分室																									
東部	NPO キッズドア 中学生 60名	休止状態 区内東部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名	継続	区内東部地域の 民間教育施設 高校生 30名																									
西部	NPO キッズドア 中学生 60名	休止状態 区内西部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名		区内西部地域の 区保有施設 高校生 30名																									
北部	NPO カタリバ 中学生 60名	休止状態 区内北部地域の 社会福祉法人施設 高校生 30名		拠点・分室一体型 ※ 拠点が3フロアあり、 中学生、高校生のス ペース分けが可能																									
中部	NPO カタリバ 中学生 60名 高校生 40名	拠点・分室一体型 拠点が3フロアあ り中学生、高校生 のスペース分けが 可能		拠点・分室一体型 変更なし																									

厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	PRの方法																																																																
<p>6 令和3年度「居場所を兼ねた学習支援」アンケート集計結果について</p> <p>所管課 【くらしとすごとの相談センター】</p>	<p>令和3年度の「居場所を兼ねた学習支援」に参加した中学生等に対するアンケート集計結果について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 対象者及び回答者 (1) 対象者 345名 (2) 回答者 239名(回答率 69.3%)</p> <p>2 主な集計結果 (1) 学習について 【単位%】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項 目</th> <th style="width: 12.5%;">R3 年度</th> <th style="width: 12.5%;">R2 年度</th> <th style="width: 12.5%;">区平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>勉強が好きか</td> <td style="text-align: center;">37.3</td> <td style="text-align: center;">32.1</td> <td style="text-align: center;">38.7</td> </tr> <tr> <td>学校の授業はどの程度わかるか</td> <td style="text-align: center;">48.1</td> <td style="text-align: center;">49.8</td> <td style="text-align: center;">68.3</td> </tr> <tr> <td>学校の授業は楽しいか</td> <td style="text-align: center;">65.3</td> <td style="text-align: center;">59.0</td> <td style="text-align: center;">79.0</td> </tr> <tr> <td>登校日に、学校の授業以外で勉強を「ほとんどしない」</td> <td style="text-align: center;">29.7</td> <td style="text-align: center;">24.9</td> <td style="text-align: center;">10.9</td> </tr> <tr> <td>土日など学校が休みの日に、勉強を「ほとんどしない」</td> <td style="text-align: center;">34.7</td> <td style="text-align: center;">33.5</td> <td style="text-align: center;">22.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 生活習慣について 【単位%】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項 目</th> <th style="width: 12.5%;">R3 年度</th> <th style="width: 12.5%;">R2 年度</th> <th style="width: 12.5%;">区平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登校日前日の就寝時間が夜12時以降の生徒の割合</td> <td style="text-align: center;">41.8</td> <td style="text-align: center;">32.5</td> <td style="text-align: center;">17.6</td> </tr> <tr> <td>金・土曜日の就寝時間が夜12時以降の生徒の割合</td> <td style="text-align: center;">62.3</td> <td style="text-align: center;">52.2</td> <td style="text-align: center;">34.9</td> </tr> <tr> <td>朝食を毎日食べる生徒の割合</td> <td style="text-align: center;">66.1</td> <td style="text-align: center;">60.8</td> <td style="text-align: center;">83.6</td> </tr> <tr> <td>自分ひとりで簡単な朝食を作ることができる生徒の割合</td> <td style="text-align: center;">88.7</td> <td style="text-align: center;">91.2</td> <td style="text-align: center;">75.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 自己肯定感について 【単位%】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項 目</th> <th style="width: 12.5%;">R3 年度</th> <th style="width: 12.5%;">R2 年度</th> <th style="width: 12.5%;">区平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分には良いところがあると思う</td> <td style="text-align: center;">66.5</td> <td style="text-align: center;">59.4</td> <td style="text-align: center;">67.6</td> </tr> <tr> <td>勉強をすれば良い成績が取れると思う</td> <td style="text-align: center;">75.8</td> <td style="text-align: center;">71.5</td> <td style="text-align: center;">84.8</td> </tr> <tr> <td>将来の夢や目標がある</td> <td style="text-align: center;">74.1</td> <td style="text-align: center;">73.1</td> <td style="text-align: center;">72.1</td> </tr> <tr> <td>自分の将来の夢や目標の実現に向けて努力したり、その方法を工夫・改善したりしている</td> <td style="text-align: center;">69.0</td> <td style="text-align: center;">64.0</td> <td style="text-align: center;">66.9</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	R3 年度	R2 年度	区平均	勉強が好きか	37.3	32.1	38.7	学校の授業はどの程度わかるか	48.1	49.8	68.3	学校の授業は楽しいか	65.3	59.0	79.0	登校日に、学校の授業以外で勉強を「ほとんどしない」	29.7	24.9	10.9	土日など学校が休みの日に、勉強を「ほとんどしない」	34.7	33.5	22.2	項 目	R3 年度	R2 年度	区平均	登校日前日の就寝時間が夜12時以降の生徒の割合	41.8	32.5	17.6	金・土曜日の就寝時間が夜12時以降の生徒の割合	62.3	52.2	34.9	朝食を毎日食べる生徒の割合	66.1	60.8	83.6	自分ひとりで簡単な朝食を作ることができる生徒の割合	88.7	91.2	75.7	項 目	R3 年度	R2 年度	区平均	自分には良いところがあると思う	66.5	59.4	67.6	勉強をすれば良い成績が取れると思う	75.8	71.5	84.8	将来の夢や目標がある	74.1	73.1	72.1	自分の将来の夢や目標の実現に向けて努力したり、その方法を工夫・改善したりしている	69.0	64.0	66.9	<p>実施時期 令和4年 3月</p>	
項 目	R3 年度	R2 年度	区平均																																																																
勉強が好きか	37.3	32.1	38.7																																																																
学校の授業はどの程度わかるか	48.1	49.8	68.3																																																																
学校の授業は楽しいか	65.3	59.0	79.0																																																																
登校日に、学校の授業以外で勉強を「ほとんどしない」	29.7	24.9	10.9																																																																
土日など学校が休みの日に、勉強を「ほとんどしない」	34.7	33.5	22.2																																																																
項 目	R3 年度	R2 年度	区平均																																																																
登校日前日の就寝時間が夜12時以降の生徒の割合	41.8	32.5	17.6																																																																
金・土曜日の就寝時間が夜12時以降の生徒の割合	62.3	52.2	34.9																																																																
朝食を毎日食べる生徒の割合	66.1	60.8	83.6																																																																
自分ひとりで簡単な朝食を作ることができる生徒の割合	88.7	91.2	75.7																																																																
項 目	R3 年度	R2 年度	区平均																																																																
自分には良いところがあると思う	66.5	59.4	67.6																																																																
勉強をすれば良い成績が取れると思う	75.8	71.5	84.8																																																																
将来の夢や目標がある	74.1	73.1	72.1																																																																
自分の将来の夢や目標の実現に向けて努力したり、その方法を工夫・改善したりしている	69.0	64.0	66.9																																																																

厚生委員会情報連絡一覧表

	<p>※ 令和3年度「足立区学力定着に関する総合調査」及び令和2年度「第6回子どもの健康・生活実態調査」の結果を「区の平均」とした。</p> <p>※ 集計結果の詳細は、別紙1「令和3年度 居場所を兼ねた学習支援アンケート 集計結果」参照</p>		
--	---	--	--

令和3年度 居場所を兼ねた学習支援 アンケート 集計結果

福祉部足立福祉事務所 暮らしとしごとの相談センター

◇調査の概要

◆調査対象：居場所を兼ねた学習支援に登録する中学生等

◆調査時期：令和4年3月

◆実施方法：記名式アンケート方式

◆回答状況

有効回答 239 名

回答率 69.3 %

登録者数	345 名	有効回答数	239 名	有効回答率	69.3%
中1	53 名	中1	42 名	中1	79.2%
中2	63 名	中2	41 名	中2	65.1%
中3	98 名	中3	70 名	中3	71.4%
高校生等	131 名	高校生等	82 名	高校生等	62.6%

◆集計方法

「学力調査」(※1)及び「生活調査」(※2)の回答割合を「区の平均」として回答を比較した。
なお、構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

※1 学力調査：足立区教育委員会が、令和3年度に実施した「足立区学力定着に関する総合調査」における「学習意識調査」結果の回答割合

※2 生活調査：足立区衛生部こころとからだの健康づくり課が、令和2年度に実施した「第6回子どもの健康・生活実態調査」の結果における中学2年生の回答割合

 未来へつなぐあだちプロジェクト

アンケート結果から見えた主な傾向

1 学習について

勉強が好きである生徒の割合は令和2年度より増加し、区の平均に近づいている。また、学校の授業の理解や授業を楽しみと思える割合は区の平均を大きく下回っており、学校外の勉強時間のうち、「ほとんどしない」割合は区の平均を大きく上回っている。

本事業が勉強への意識向上には一定の役割を果たしているが、授業の理解度までには達していないことや、定期的な勉強習慣や時間確保にまでは及んでいないことがわかる。

【単位%】

	項目	R3 居場所	R2 居場所	区の平均
Q6	勉強が好きか	37.3	32.1	38.7
Q11	学校の授業はどの程度わかるか	48.1	49.8	68.3
Q12	学校の授業は楽しいか	65.3	59.0	79.0
Q16	登校日に、学校の授業以外で勉強を「ほとんどしない」	29.7	24.9	10.9
Q17	土日など学校が休みの日に、勉強を「ほとんどしない」	34.7	33.5	22.2

※ Q6、Q11、Q12 は肯定的な回答の割合

2 生活習慣について

就寝時間が遅い生徒が令和2年度から増加しており、区の平均との差も顕著である。また、朝食を毎日食べる生徒の割合は令和2年度からは改善しているが、依然として区の平均よりも低い。一方で、簡単な朝食をひとりで作れる生徒の割合は区の平均よりも高い。

本事業では、学習支援だけでなく、食に関する体験活動なども提供しながら、規則正しい生活習慣が身に付くよう、取り組みを継続する。

【単位%】

	項目	R3 居場所	R2 居場所	区の平均
Q19	登校日の前日の就寝時間が夜12時以降の生徒の割合	41.8	32.5	17.6
Q19	金曜日、土曜日の就寝時間が夜12時以降の生徒の割合	62.3	52.2	34.9
Q20	朝食を毎日食べる生徒の割合	66.1	60.8	83.6
Q27	自分ひとりで簡単な朝食を作ることができる生徒の割合	88.7	91.2	75.7

※ Q27 は肯定的な回答の割合

3 自己肯定感について

自分には良いところがあると思う生徒は令和2年度から増加しており、区の平均とも大きな差は見られないが、一方で勉強に対する自信は区の平均よりも低い傾向がある。また、将来への夢を持ち、それに向けて取り組んでいる生徒は令和2年度から増加し、区の平均をむしろ上回っている。

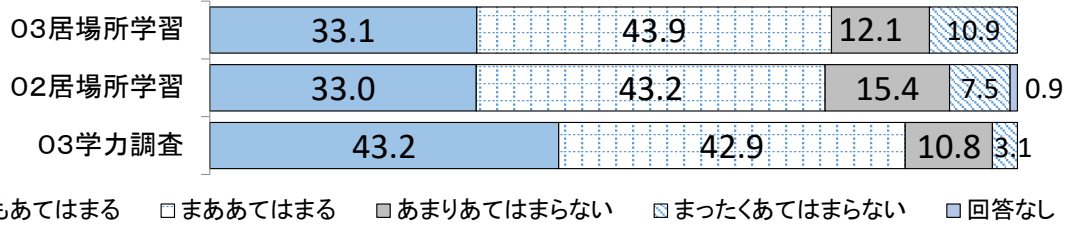
マンツーマンでの学習支援や進路指導、様々な体験活動の提供がこの結果に繋がっていると考えられる。引き続き、生徒一人ひとりの進路実現に向けて、学習意欲を高めつつ、自己肯定感の更なる向上に繋がるための取り組みを継続する。

【単位%】

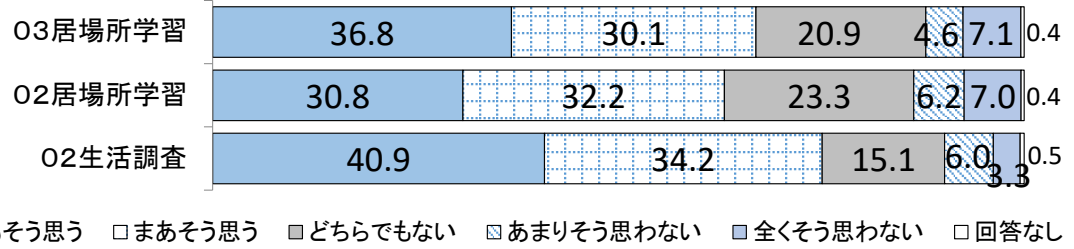
	項 目	R3 居場所	R2 居場所	区の平均
Q31	自分には良いところがあると思う	66.5	59.4	67.6
Q32	勉強をすれば良い成績が取れると思う	75.8	71.5	84.8
Q38	将来の夢や目標を持っている	74.1	73.1	72.1
Q39	自分の将来の夢や目標の実現に向けて努力したり、その方法を工夫・改善したりしている	69.0	64.0	66.9

※ 4項目とも肯定的な回答の割合

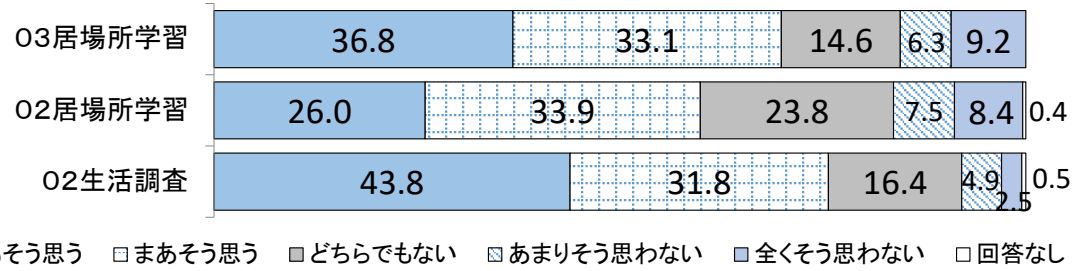
Q1 学校に行くのが楽しい。



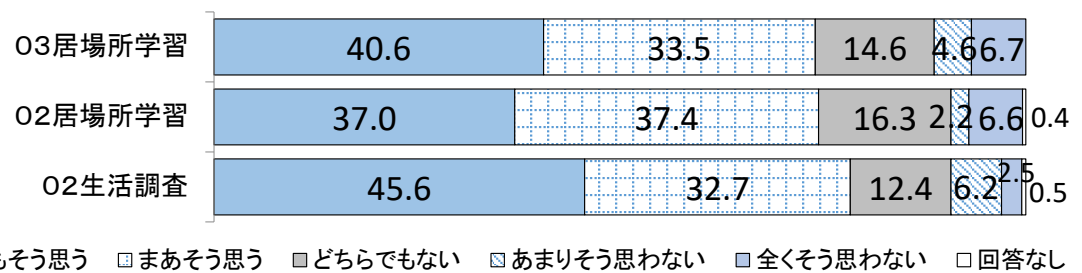
Q2 クラスの雰囲気が好きである。



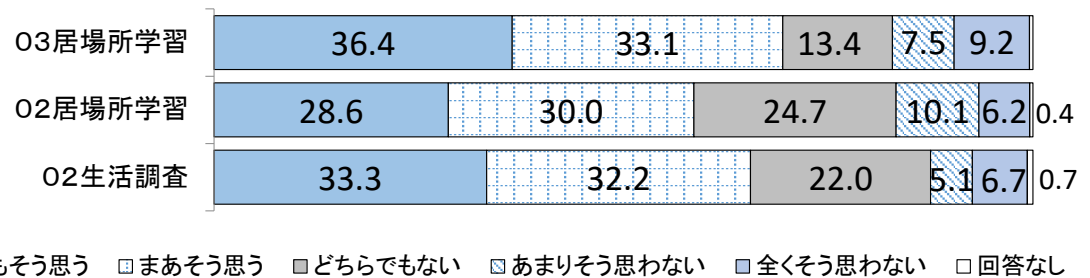
Q3 担任の先生を信頼している。



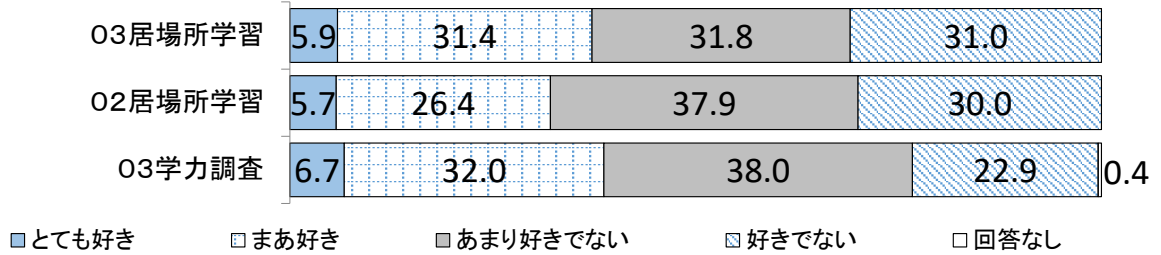
Q4 クラスの友だちを信頼している。



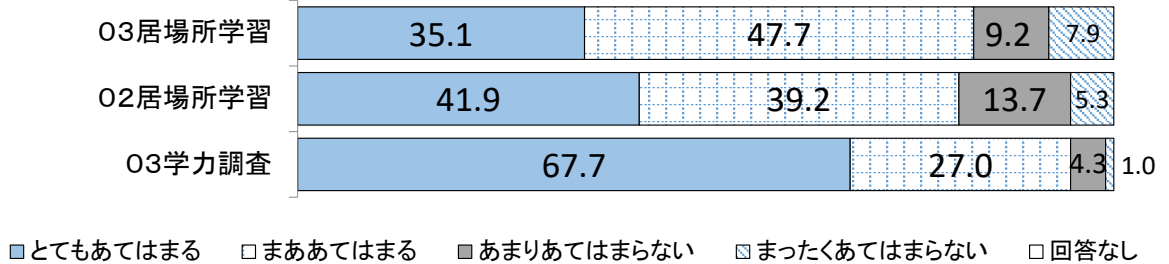
Q5 学校の行事に積極的に参加している。



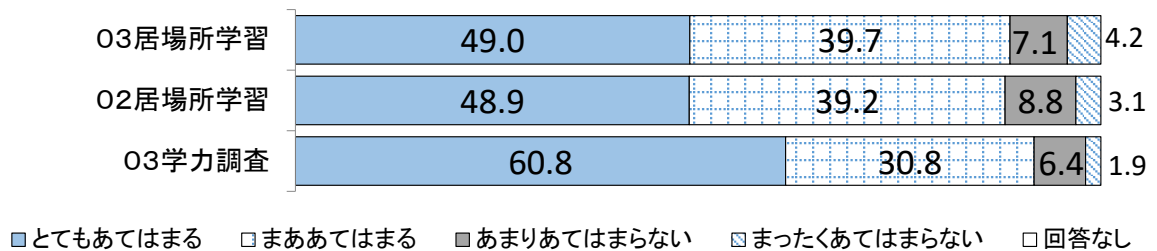
Q6 勉強は、好きですか。



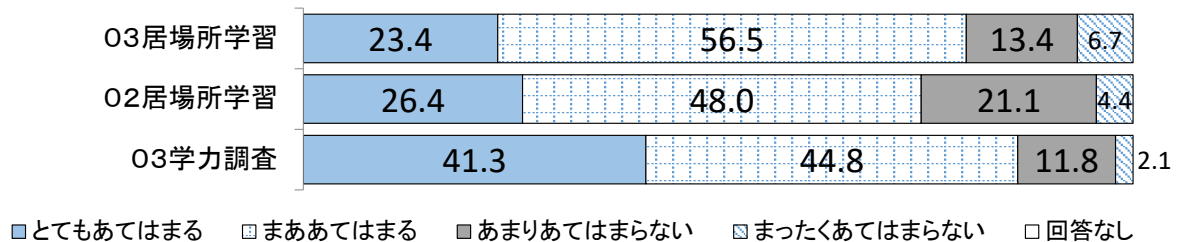
Q7 受験に役立つよう、勉強したい。



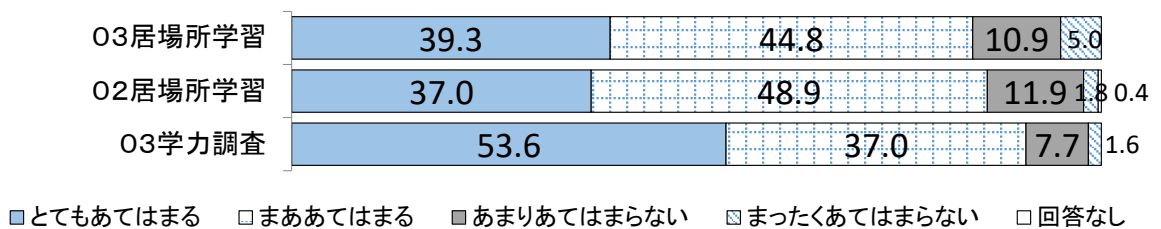
Q8 自分の好きな仕事につけるよう、勉強したい。



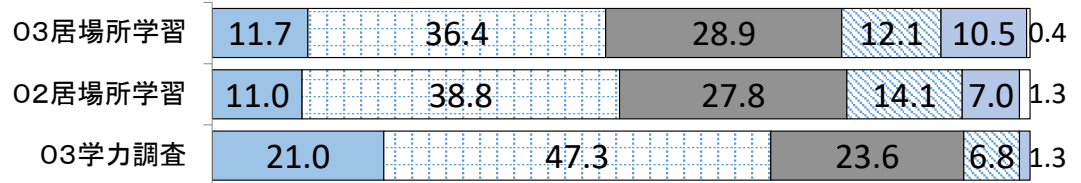
Q9 わからないことでも自分の力で答えを見つけられるよう、勉強したい。



Q10 ふだんの生活や、将来、社会に出てから役立つよう、勉強したい。

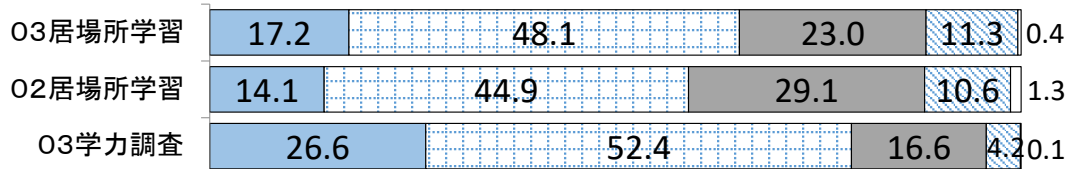


Q11 学校の授業はどの程度わかりますか。



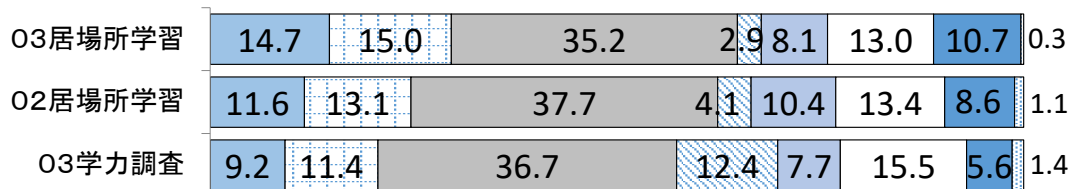
よくわかる
 だいたいわかる
 半分くらいわかる
 わからないことが多い
 ほとんどわからない
 回答なし

Q12 学校の授業は楽しい。



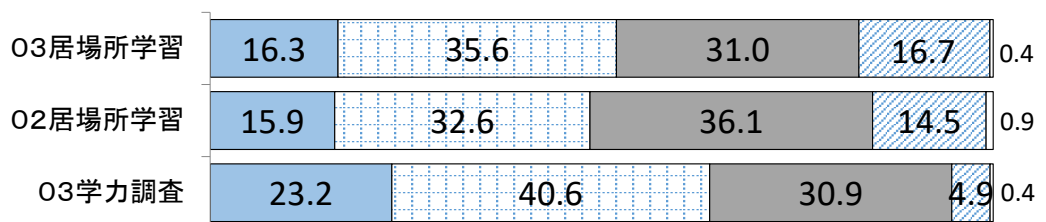
とてもあてはまる
 まああてはまる
 あまりあてはまらない
 まったくあてはまらない
 回答なし

Q13 授業の中でわからないことがあったら、どうすることが多いですか。



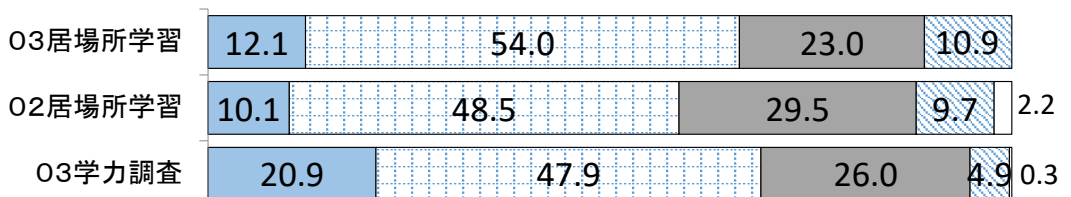
その場で先生にたずねる
 友だちにたずねる
 塾や家庭教師の先生にたずねる
 そのままにしておく
 授業が終わってから先生にたずねに行く
 家の人にたずねる
 自分で調べる
 回答なし

Q14 ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。



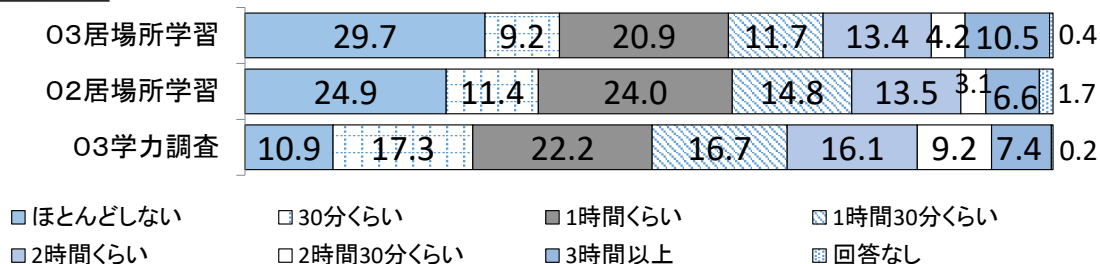
宿題がなくてもほとんど毎日する
 宿題がないときでも時々する
 宿題があるときだけする
 宿題があってもしないことが多い
 回答なし

Q15 わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している。

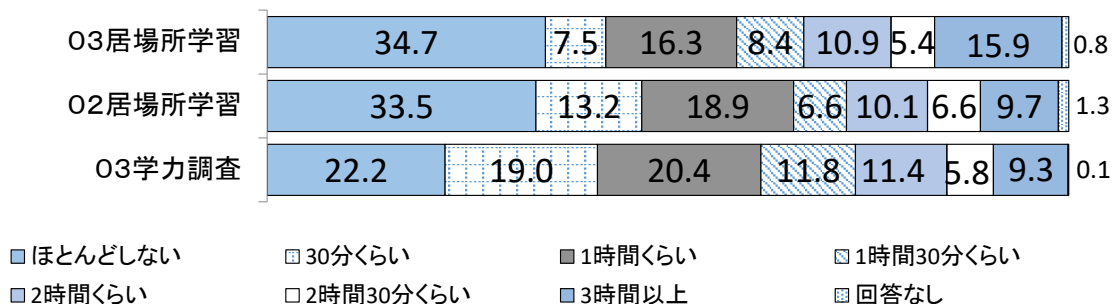


とてもあてはまる
 まああてはまる
 あまりあてはまらない
 まったくあてはまらない
 回答なし

Q16 学校の授業がある月曜日から金曜日に、学校の授業以外で1日にどれくらい勉強していますか。

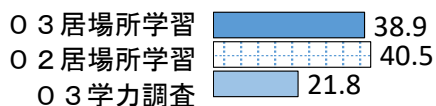


Q17 土曜日や日曜日など、学校が休みの日に1日にどれくらい勉強していますか。

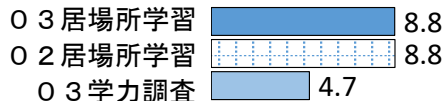


Q18 家庭で勉強するときに、あなたが困っていることや悩んでいることはなんですか。あてはまるものをいくつかでもえらんで、回答してください。

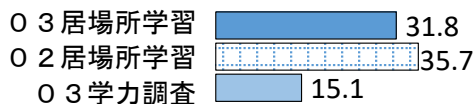
・何をどのように勉強してよいかわからない



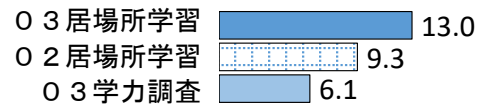
・なぜ勉強しなければならないのかわからない



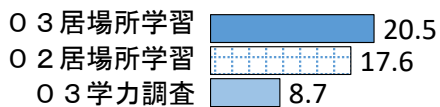
・他のことが気になって勉強ができない



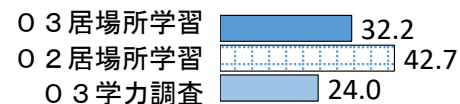
・兄弟や姉妹がじゃまをする



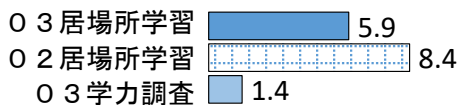
・どう勉強してもわからない



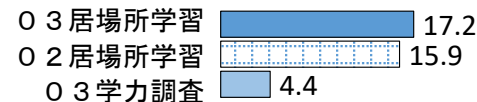
・どうしても好きになれない教科がある



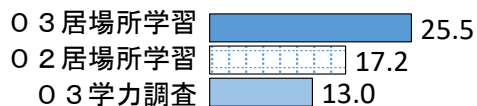
・勉強する場所がない



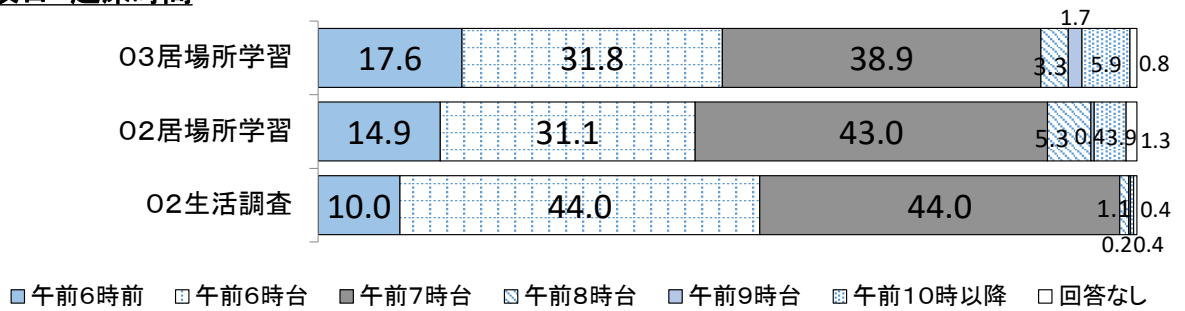
・勉強を教えてくれる人がいない



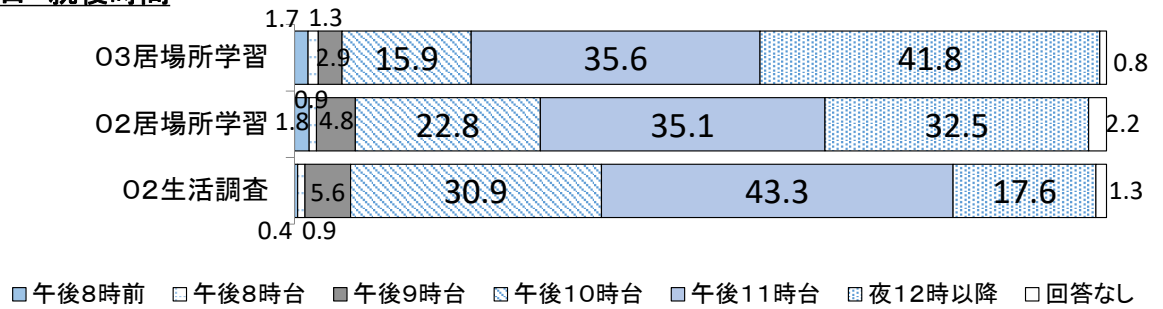
・困ったり、悩んだりしていることはない



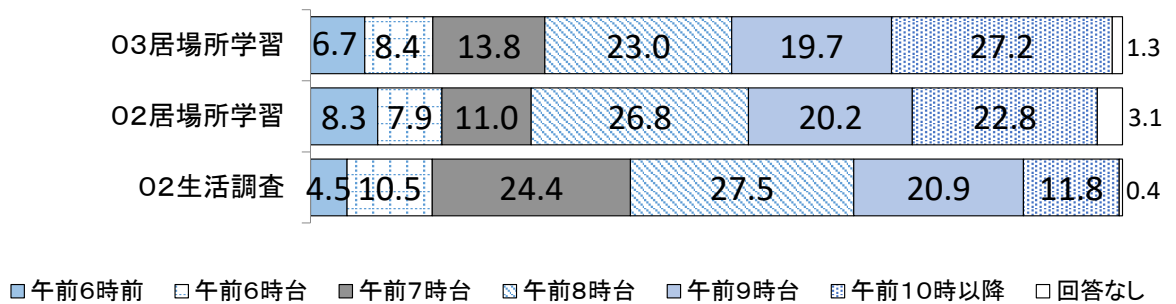
Q19 ①登校日 起床時間



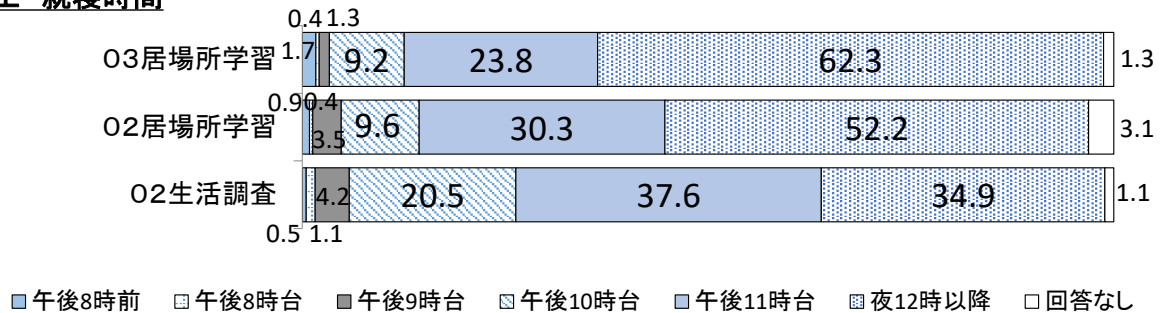
Q19 ②登校日 就寝時間



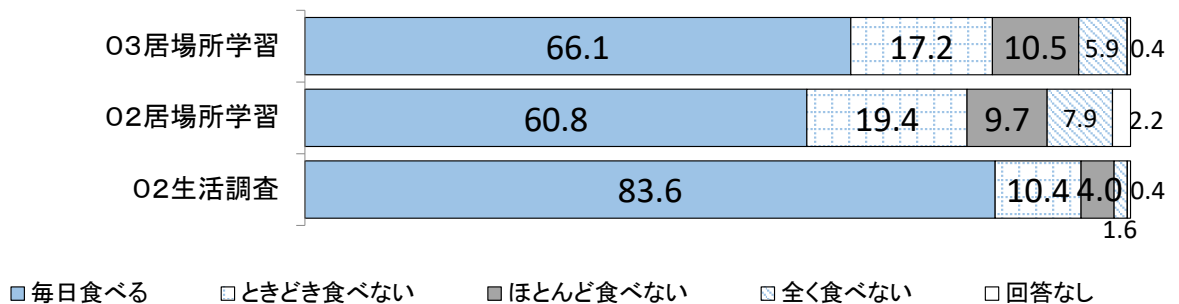
Q19 ③土日 起床時間



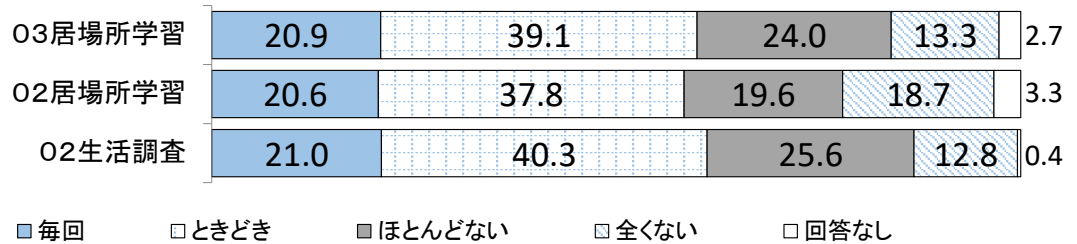
Q19 ④金土 就寝時間



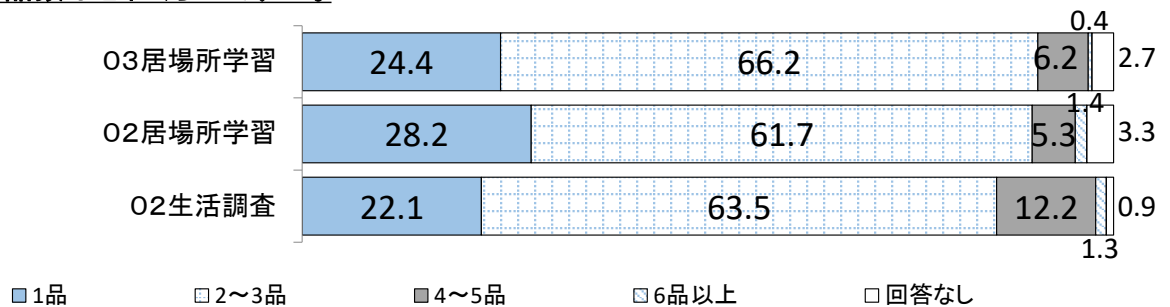
Q20 あなたは朝食を食べますか。



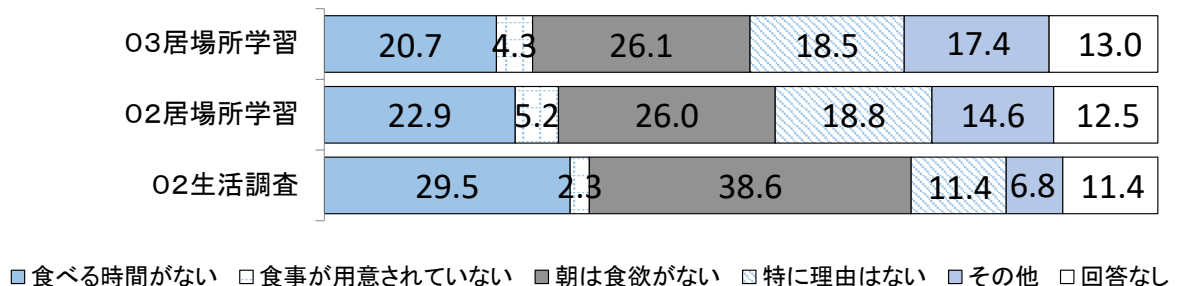
Q21 朝食に野菜は含まれていますか。



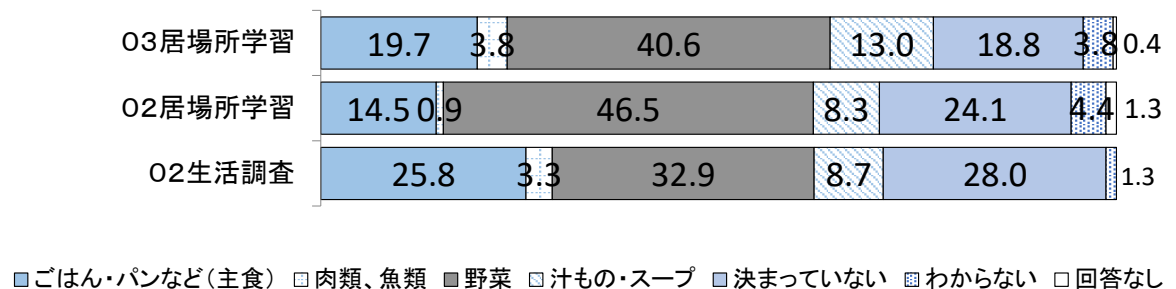
Q22 朝食の品数はどれくらいですか。



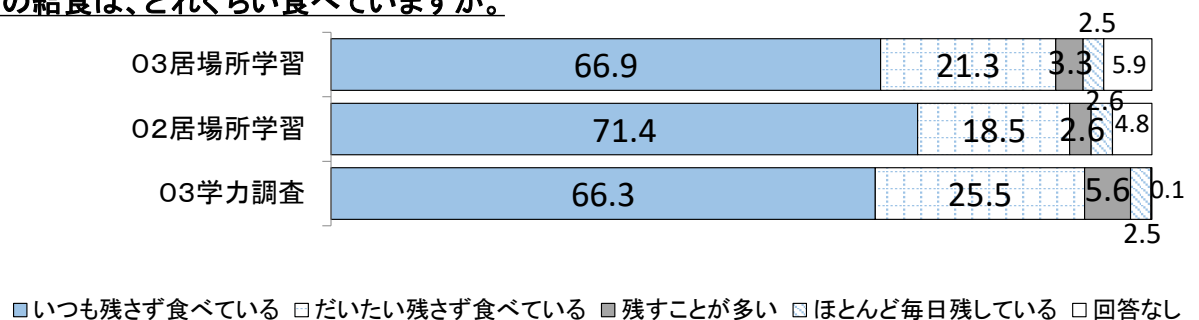
Q23 朝食を食べない理由は何ですか。



Q24 あなたは、食事のとき何を一番はじめに食べますか。



Q25 学校の給食は、どれくらい食べていますか。



**Q26 平日(学校に行く日)にあなたは夕食をだれと食べますか。
あてはまるものをすべて選んでください。**

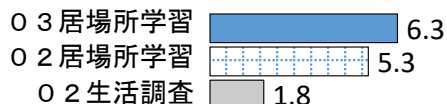
・親や祖父母と食べる



・きょうだいや友だちと食べる



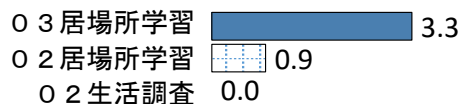
・家族以外の人と食べる



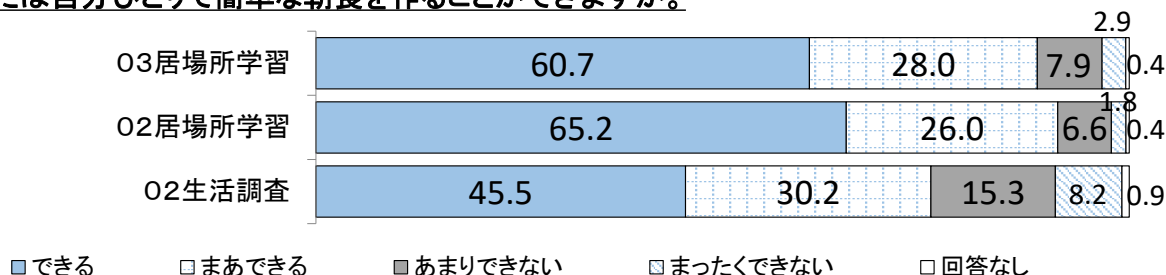
・ひとりで食べる



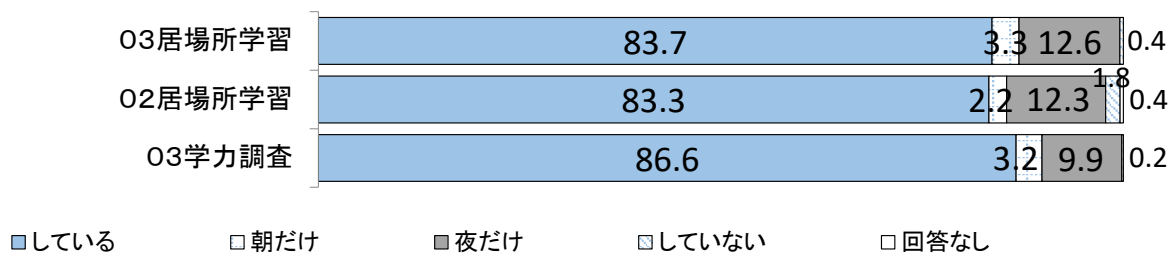
・夕食は食べない



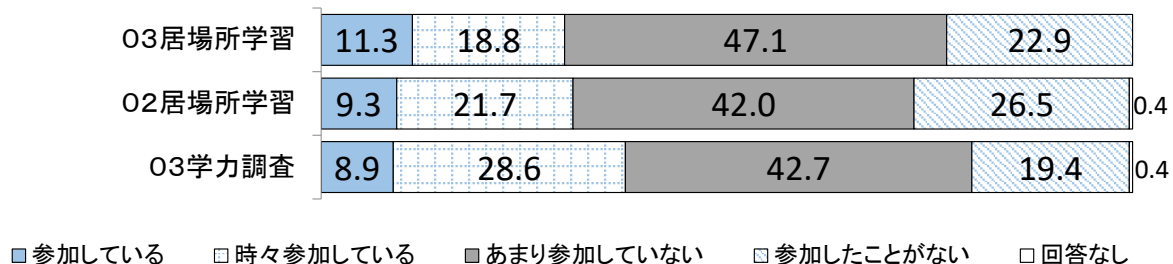
Q27 あなたは自分ひとりで簡単な朝食を作ることができますか。



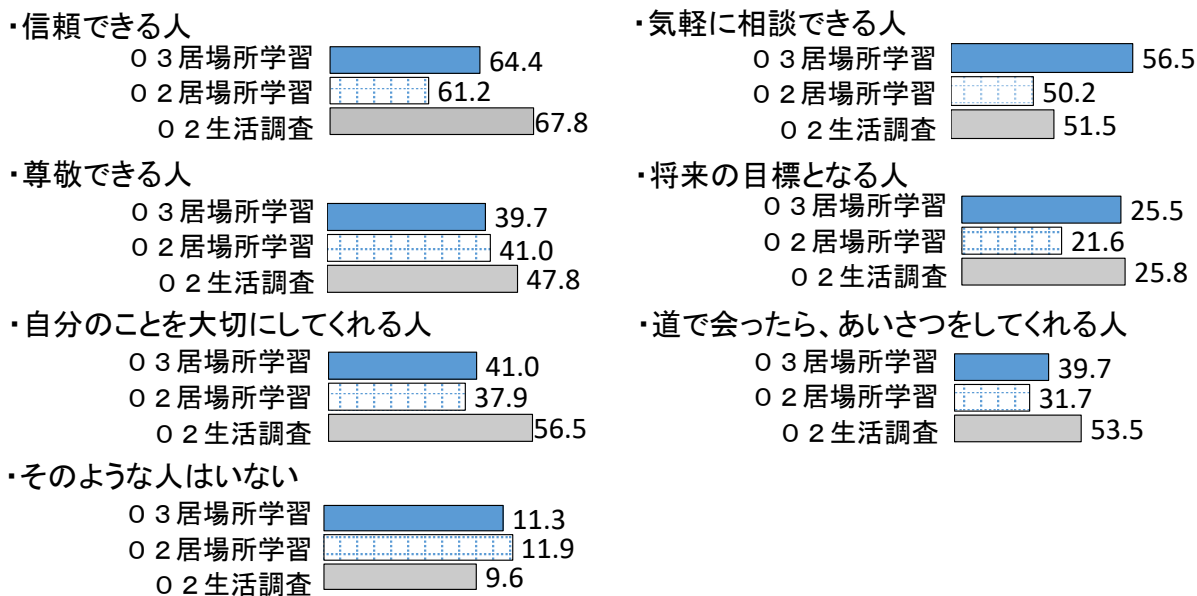
Q28 朝と夜、歯みがきをしていますか。



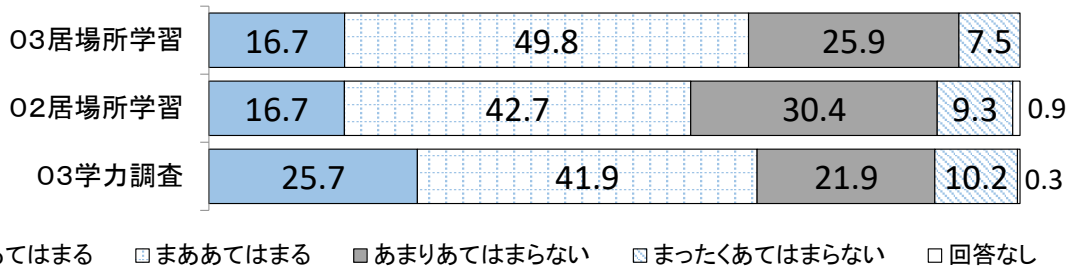
Q29 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



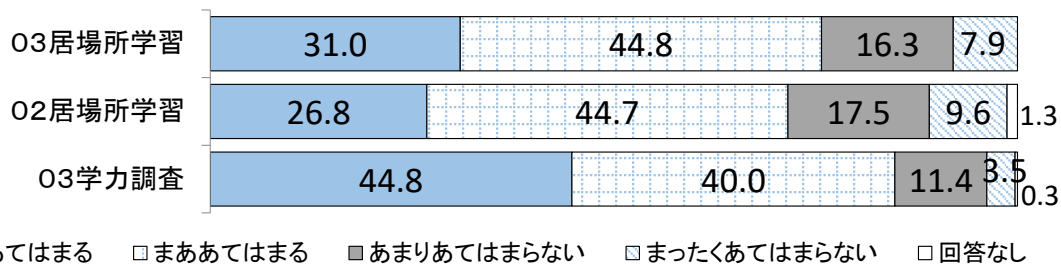
**Q30 あなたの周りには、親以外で、次のような大人はいますか。
あてはまるものをすべて選んでください。**



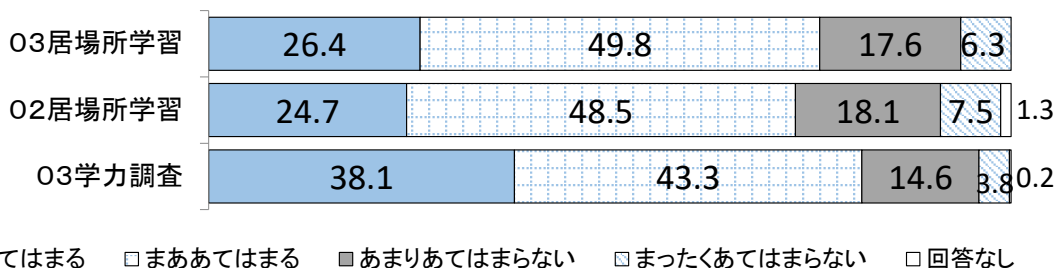
Q31 自分にはよいところがあると思う。



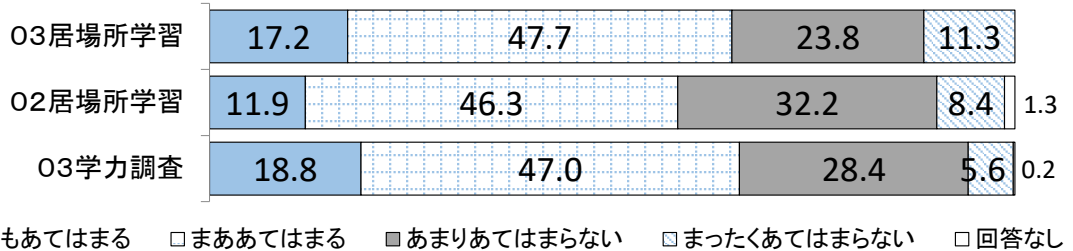
Q32 勉強をすれば、自分は良い成績がとれると思う。



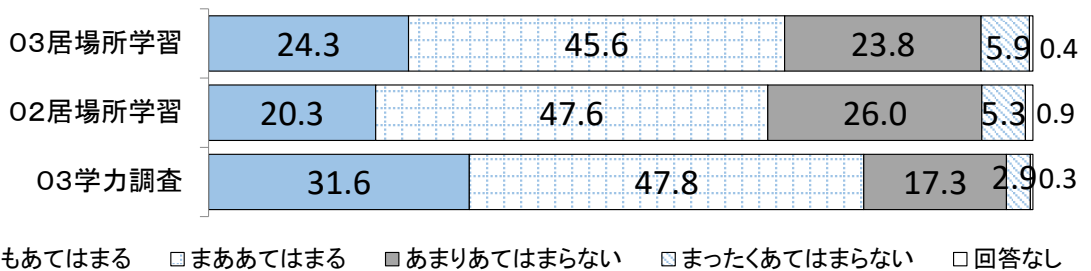
Q33 努力すれば、自分もたいいのはできると思う。



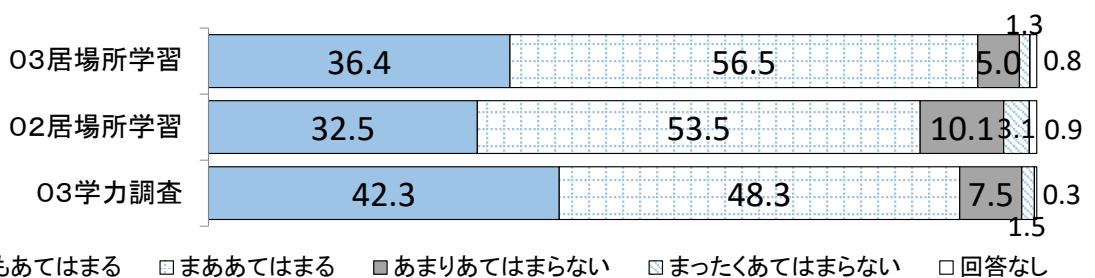
Q34 難しいことでも、失敗をおそれないで、取り組んでいる。



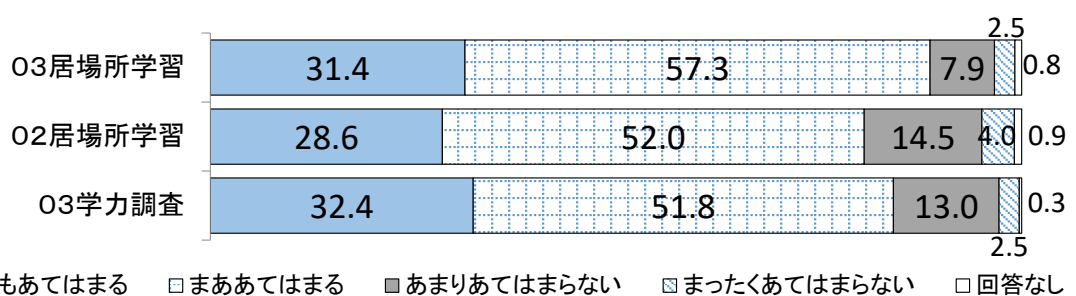
Q35 自分がやらなければならないことは、やりたくないときでも、きちんとやりぬくことができる。



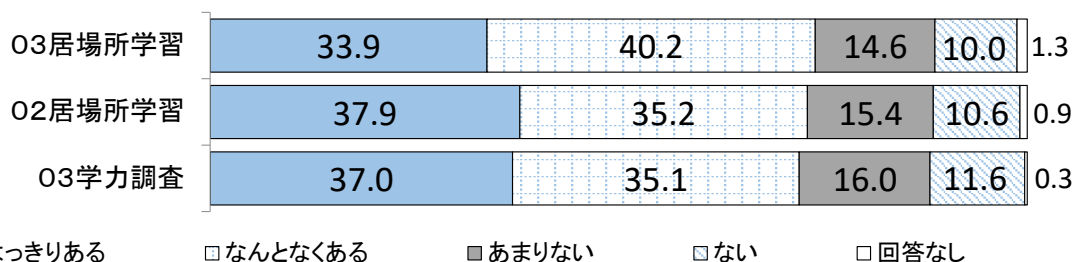
Q36 友達や家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしている。



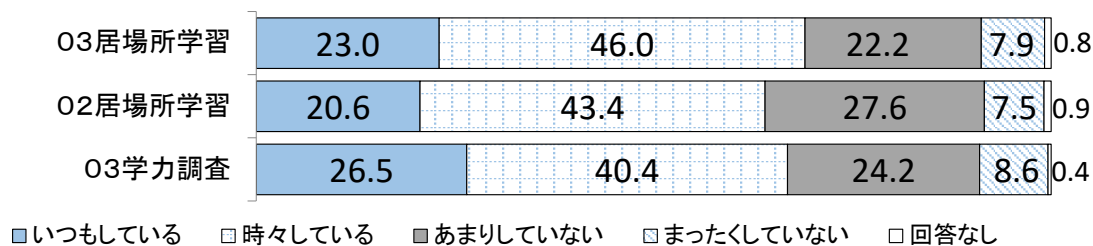
Q37 自分の果たすべき役割や分担を考え、周囲の人と力を合わせて行動しようとしている。



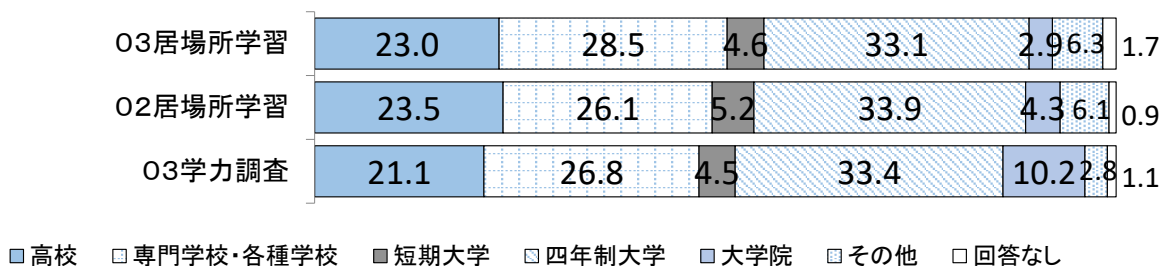
Q38 将来の夢や目標を持っていますか。



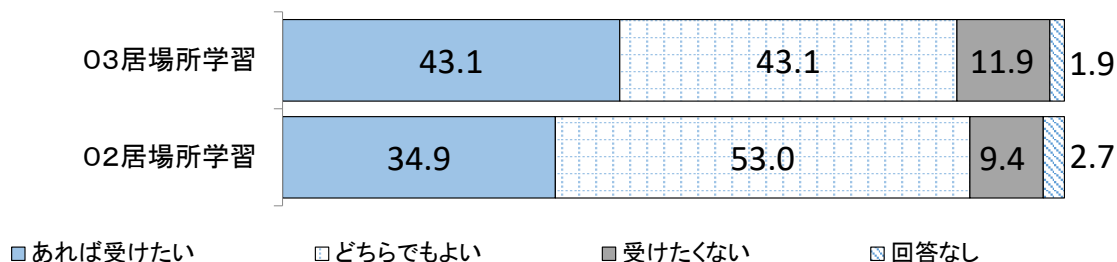
Q39 自分の将来の夢や目標の実現に向かって努力したり、その方法を工夫・改善したりしていますか。



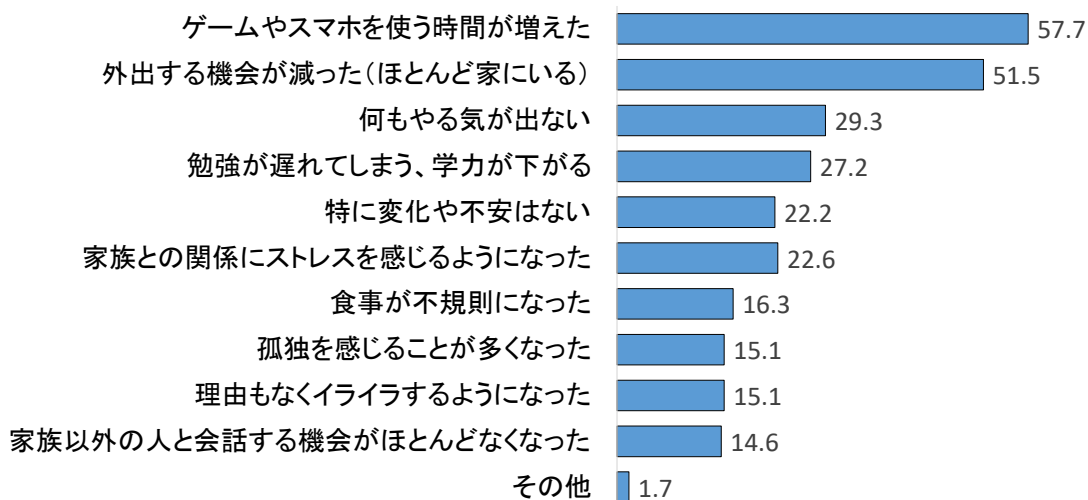
Q40 あなたは将来、どの学校まで進みたいですか。



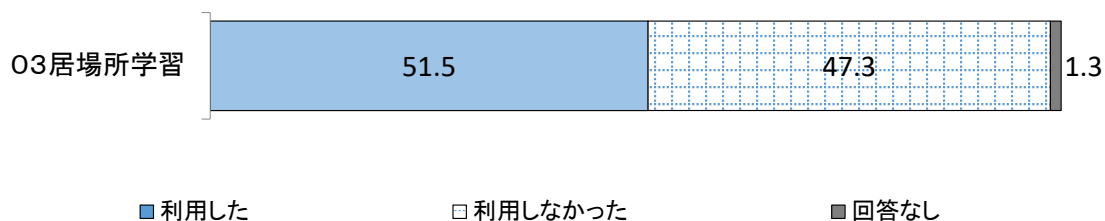
Q41 中学生に質問します。中学卒業後もこのような学習会があれば受けていたいですか。



Q42 新型コロナウイルスの影響で、気持ちや生活の変化、不安に感じていることなどはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

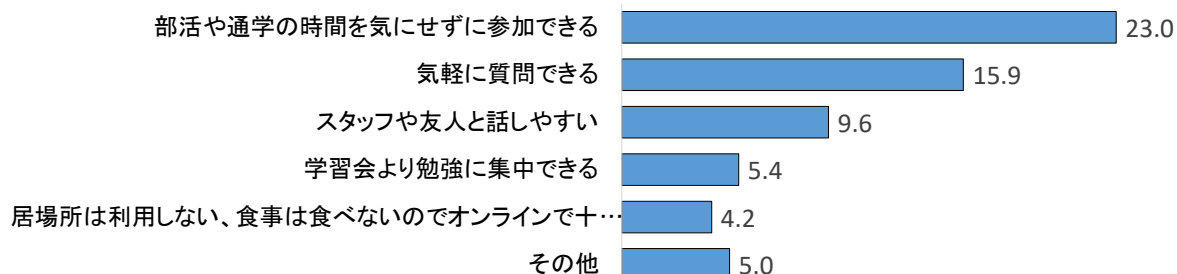


**Q43 新型コロナウイルスの影響で、学習会ではオンライン学習を一部で実施しました。
あなたは利用しましたか。**

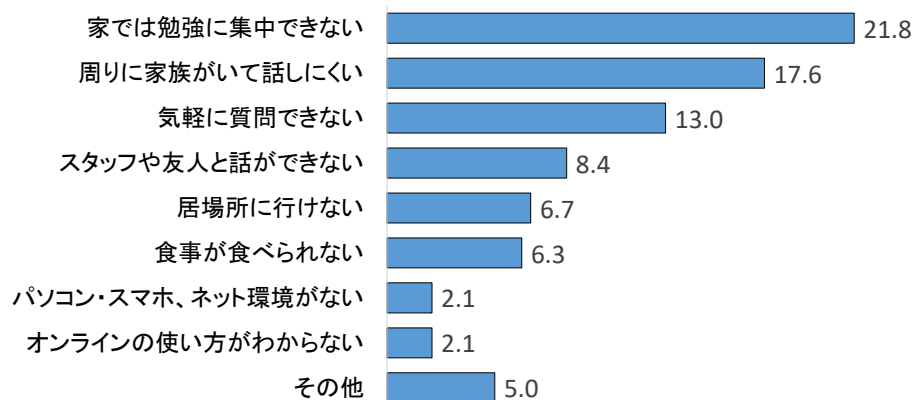


**Q44 オンライン学習の良い点と悪い点について、あなたが感じていることは何ですか。
あてはまるものをすべて選んでください。**

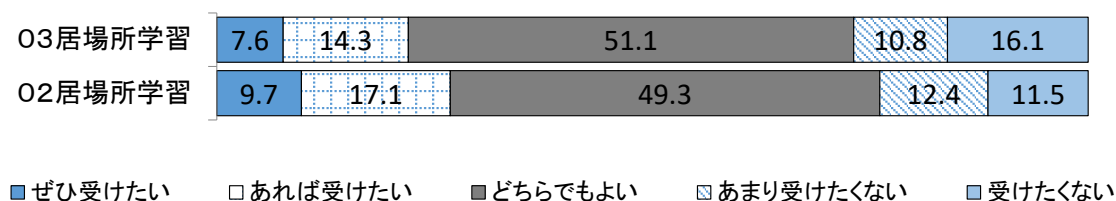
(良い点)



(悪い点)



Q45 今後、学習会でオンラインによる学習を受けたいですか。



厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	PRの方法
<p>7 緊急小口資金等の特例貸付の申請受付期間の延長について</p> <p>所管課 【足立区社会福祉協議会】 【福祉管理課】</p>	<p>緊急小口資金等の特例貸付の申請受付期間を延長する。（厚生労働省より通知）</p> <p>1 貸付の種類 （1）緊急小口資金 （2）総合支援資金（初回）特例貸付</p> <p>2 受付期間 令和4年6月末の受付期間が、令和4年8月末まで延長</p> <p>3 周知チラシ 別紙2のとおり</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・公社ニュースときめき7月号（記事）掲載 ・足立区社会福祉協議会ホームページ記事掲載

コロナ禍の影響により

減収・失業 した方に

無利子

保証人
不要

生活費 等を お貸しします

貸付①

緊急小口資金 特例貸付

対象者

コロナ禍の影響による休業等で収入が減少し、生活に困窮している世帯

貸付上限額

20万円（1回限り）

返済開始時期

貸付から1年後

返済期限

2年以内

貸付②

総合支援資金 特例貸付

対象者

すでに緊急小口資金の貸付を受け、現在も生活に困窮している世帯

貸付上限額 ※最大3カ月

月20万円（2人以上）

月15万円（単身）

返済開始時期

貸付から1年後

返済期限

10年以内

※すでに①②両方の貸付を受けた世帯は申込できません。

※返済開始時期になお所得の減少が続く住民税非課税世帯については、特例により返済が免除されます。

受付期限

令和4年 8月31日まで

6月30日までの申込期間
が延長になりました

お申し込み

足立区社会福祉協議会へご相談ください

足立区役所 南館11階（平日9時～17時）

電話：03-3880-5740 FAX：03-3880-5697

厚生委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	P Rの方法
<p>8 第3次地域福祉活動計画の配布について</p> <p>所管課 【足立区社会福祉協議会】 【福祉管理課】</p>	<p>第3次地域福祉活動計画を策定したので、区内関係機関窓口にて周知する。</p> <p>1 計画の概要 地域が抱える福祉課題の解決に向け、区民や地域団体などが協力して取り組むことを定めた民間の活動・行動計画。</p> <p>2 計画期間 令和4年4月～令和9年3月までの5年間</p> <p>3 作成部数 1,400部</p> <p>4 配布先 民生・児童委員、行政関係所管、地域包括支援センター、住区センター、地域学習センター、図書館、大学、NPO活動支援センター等</p> <p>5 策定経過 令和元年11月 区民・団体アンケート実施 令和2年9月 地域福祉研究委員会委員委嘱以降7回開催。 令和4年1月 計画最終案完成 同年2月 理事会・評議員会へ報告 同年4月 製本・納品</p> <p>6 策定メンバー(地域福祉研究委員会)25名 ・ 学識経験者 ・ 民生・児童委員 ・ 町会・自治会役員 ・ ふれあいサロン代表者 ・ 社会福祉法人(児童・障がい・高齢分野)</p> <p>7 中間評価 令和5年度に地域福祉研究委員会にて中間評価を実施する。また、足立区地域福祉計画との連携について確認し、調整を図る。</p>		<p>・ 足立区社会福祉協議会広報紙「あだち社協」7月No,68号に記事掲載</p> <p>・ 足立区社会福祉協議会ホームページ、SNS、LINEに記事掲載</p>